

基本的方向IV

施策15

生涯を通じて学び、社会で活躍し続けられるよう支援します

現状と課題

- 格差社会と貧困の問題、国際化・情報化社会の進行、科学技術の進展等の社会情勢の変化にともない、さまざまな新しい人権問題が生じています。市民一人一人がさまざまな人権問題に関心を持ち、自らの問題として人権尊重についての理解と認識を深めるとともに、主体的に考えて行動できるように、社会教育施設等における人権教育を推進する必要があります。
- 生涯学習センター及び女性会館は、建築から40年以上経過し施設の老朽化が進んでいます。今後の施設の長寿命化にあたっては、施設のリニューアル改修が不可欠です。この改修にあたっては、機能保全に留まらず、多種多様な市民から親しまれるよう社会情勢、稼働状況及び利用者ニーズに合わせた改修とすることが求められます。
- 時代の変化にともない、誰一人取り残すことのない社会的包摶の実現や地域コミュニティづくりに向けて、生涯学習に加えリカレント教育※などの重要性が一層高まっていることから、現在の社会情勢等に即した講座等を企画・実施するとともに、学んだ知識・成果を社会に還元できるよう、さまざまな世代を対象とした多様な学習機会の設定を工夫するなどして、生涯学習の機会と場づくりを進めていくことが必要です。

生涯学習センターの魅力向上 [15-2]

(P.109)

「生涯学習センターを多様な世代がつながる拠点にしたい！」という課題に対し、学生ならではの目線や活力をセンターの運営に活かすため、公募により結成された大学生のプロジェクトチームと連携しています。



【教育長と大学生の懇談の様子】

Check!!

生涯学習センターどんなんとこ？



※リカレント教育：学校教育からいったん離れて社会に出た後も、それぞれの人の必要なタイミングで再び教育を受け、仕事と教育を繰り返すこと。「社会人の学び直し」とも呼ばれる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



内 容

【社会教育における人権教育の推進】

社会教育施設等において、さまざまな人権問題についての正しい理解と認識を得るために講座や講演会、資料の配架を実施します。

【生涯学習施設の魅力向上】

生涯学習センターや女性会館において、市民の学習活動を支援する身近な施設となるよう、社会情勢に合わせた施設設備の充実を図り、各種講座等の開催、学習機会や情報の提供、学習成果の地域社会還元支援等による魅力的な施設づくりに取り組みます。

生涯学習センターの魅力向上 [15-2] (P.109)

平成19（2007）年度より実施している「なごや学マイスター制度」は、『なごや』の歴史・文化・自然に関して学習し、講座終了後に学習した成果を社会に還元する人材の育成と学習の継続を図ることを目的とする制度です。

現在まで、なごや学マイスターグループは、各区の生涯学習センターで地域の魅力を発信したり、自然環境を保全したりするなど、学習成果還元活動を通してまちづくりの一端を担っています。



【なごや学マイスター講座の様子】

成 果 指 標		現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
1	趣味、教養、スポーツ・健康づくり、職業上のスキルアップなどに取り組んでいる市民の割合	79.7%	85%
2	生涯学習によって得た経験や知識を活かしている市民の割合	35.5%	40%

事業名	事業内容	現況 令和5 (2023) 年度	目標 令和10 (2028) 年度
15-1 社会教育における人権教育の推進	<p>●社会教育における人権教育の推進【人権教育課・生涯学習課】</p> <p>差別意識の解消と人権意識の高揚のため、社会教育施設等において、さまざまな人権問題についての正しい理解と認識を得るために講座や講演会、資料の配架を実施</p>		
	<p>○講座</p> <p>○講演会</p>	54回以上実施 5回実施	実施 実施
15-2 生涯学習センター・女性会館の魅力向上	<p>●生涯学習センター・女性会館の魅力向上【生涯学習課】</p> <p>市民の学習活動を支援する身近な施設となるよう、社会情勢に合わせた施設設備の充実を図り、各種講座等の開催、学習機会や情報の提供、学習成果の地域社会還元支援等による魅力的な施設づくりを実施</p>		
	<p>○リニューアル改修</p> <p>○各種講座・講演会 ▶生涯学習センター ▶女性会館</p> <p>○なごや学マイスター講座のマイスター制度活動者数</p> <p>○なごやか市民教室</p> <p>○図書資料室の運営（女性会館）</p>	基準方針調査 224講座実施 16講座・ 12講演会実施 累計3,840人	実施 実施 実施 累計4,640人
15-3 生涯学習やリカレント教育※に関する情報の発信	<p>●生涯学習やリカレント教育に関する情報の発信【生涯学習課】</p> <p>生涯学習機会の充実のため、動画等の生涯学習コンテンツの配信・更新や講座・講演会、大学と連携したリカレント教育に資する事業をはじめとする生涯学習情報の発信、生涯学習に関する相談事業を実施</p>		
	<p>○生涯学習Webナビなごやへのアクセス数</p> <p>○e-ねっと*なごやへのアクセス数</p> <p>○市民ボランティアによる学習相談事業</p> <p>○大学との連携講座</p> <p>○リカレント教育に関する情報提供</p>	192万件 17,000件 実施 18講座実施 実施	195万件 20,000件 実施 実施 実施
15-4 青少年の社会参画の推進	<p>●青少年の社会参画の推進【子ども青少年局青少年家庭課】</p> <p>青少年交流プラザにおいて、青少年を社会との関わり方の度合いに応じて育成する総合的な支援プログラムに基づき、青少年の自立支援や社会参画活動を促進する各種取り組みを実施</p>		
	<p>○青少年の社会参加・参画事業</p>	実施	実施

*リカレント教育：学校教育からいったん離れて社会に出た後も、それぞれの人の必要なタイミングで再び教育を受け、仕事と教育を繰り返すこと。「社会人の学び直し」とも呼ばれる

事業名	事業内容	現況 令和5 (2023) 年度	目標 令和10 (2028) 年度
15-5 学校開放事業の実施	<p>●学校開放事業の実施【学校施設課・生涯学習課・スポーツ市民局スポーツ振興課】</p> <p>市立の小・中・高校の施設を、住民の学習・スポーツをはじめ地域コミュニティにおける活動の場として活用するため、学校施設の地域開放を実施</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	<ul style="list-style-type: none"> ○一般開放 小 89 校実施 実施 ○生涯学習開放事業 小 27 校実施 実施 ○地域スポーツセンターの運営 中 111 校実施 実施 ○学習開放 高 1 校実施 実施 		

関連事業名	事業内容
4-3 ★子どもの運動・文化活動の振興	<p>児童生徒の豊かな心と健やかな体を育成するため、小学生の放課後における教員が指導しない運動・文化活動及び中学校、高等学校において部活動外部顧問・外部指導者の派遣などを実施するとともに、中学校部活動の地域の活用も含めた見直しを実施</p> <p>【部活動振興課】</p>
4-7 ★アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進	<p>さまざまな人権問題に関心をもち、自らの問題として人権尊重についての理解と認識を深めるために、人権教育やグローバル人材の育成に関する学習機会の充実とともに、大会の機運醸成及び共生社会の実現に向けた、障害及び障害者理解、国際理解等の講座や講演会を実施</p> <p>【義務教育課・高等学校教育課・特別支援教育課・学校保健課・生涯学習課・部活動振興課】</p>
5-4 ★外国にルーツを持つ子ども等への支援の充実	<p>多文化共生に関する講座・事業を実施するとともに、地域日本語教室等の生涯学習センターでの活動を支援</p> <p>【生涯学習課】</p>
10-4 ★土曜日の教育活動の推進	<p>地域団体や大学、民間事業者等の協力のもと、子どもたちにとって有意義な土曜日を実現するため、体験活動等を実施</p> <p>【生涯学習課】</p>
10-6 ★地域における生涯学習の担い手の育成・活用	<p>地域において生涯学習を担う人材を育成するため、人材育成に関する講座・事業を実施するとともに、地域のコミュニティづくりを促進するため、講座の実施やなごや学マイスター制度を一層推進</p> <p>【生涯学習課】</p>

基本的方向IV

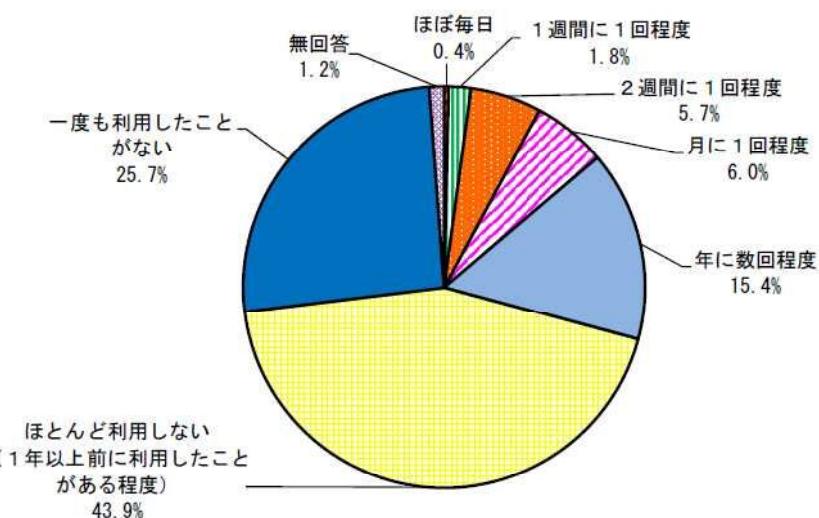
施策16

図書館改革を進め、読書機会の充実と多様な学びを支援します

現状と課題

- 令和5（2023）年に100周年を迎えた本市図書館は、鶴舞中央図書館はじめ20の分館、自動車図書館のネットワークによりサービスを提供しています。しかし、図書館を月1回以上利用する市民は、14%程度にとどまっており、より多くの市民が利用したくなるよう、図書館の魅力向上を図ることが必要となっています。
- 情報技術が急速に発展し、読書を取り巻く環境が変化する中、ICTを活用し、市民が求める情報にアクセスできる機会を保障することは、図書館の重要な役割のひとつです。
- 経費の削減及び市民サービスの向上を図るため、運営体制の更なる効率化を進めるとともに、施設の老朽化に対応していく必要があります。
- 本市では令和5（2023）年3月に「第4次名古屋市子ども読書活動推進計画」を策定し、「1か月に1冊以上本を読む子どもを増やすこと」を目標に、さまざまな取り組みを進めています。
- 読書習慣を身に付けるために、乳児期から高校生にわたるまで、子どもの発達段階に応じた継続的な取り組みを進めるとともに、図書館のみならず、家庭、学校図書館における取り組みも重要となってきています。

【図書館の利用頻度】
(名古屋市図書館を利用している市民の割合)



出典：令和元（2019）年度第2回市政アンケート

関連する個別計画

- ▶なごやアクティブ・ライブラリー構想 ▶第4次名古屋市子ども読書活動推進計画
- ▶なごや子ども・子育てわくわくプラン2024 ▶名古屋市読書バリアフリー推進計画



内 容

【図書館の魅力向上】

市民の読書機会の充実と学びを支援するため、多様な資料や情報が入手できる機会と場を整備します。

【子どもの読書活動の推進】

家庭・地域・図書館・学校や関係機関がそれぞれ連携・協力して子どもを対象としたイベントの開催や読み聞かせ等を実施します。

子どもの読書活動の推進 [16-2] (P.113)

子どもが読書に親しむことの大切さや楽しさなどについて、子どもや保護者の皆様に知ってもらうことを目的とした読書イベントを開催するなど、子どもの読書活動を推進しています。



【読書イベント（ステージイベント）の様子】



【読書イベント（読みたい本が見つかるコーナー）の様子】

成 果 指 標		現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
1	図書館サービスの利用者数（入館者数と館外事業の参加者数、電子書籍利用者数の計）	R4 5,429,546人	7,000,000人
2	1か月に1冊以上本を読む子どもの割合	R4 小 86.9% R4 中 76.4% R4 高 50.3%	小 86.9%以上 中 76.4%以上 高 50.3%以上

事業名	事業内容	現況 令和5 (2023) 年度	目標 令和10 (2028) 年度
16-1 図書館の魅力向上	<p>●図書館の魅力向上【図書館】</p> <p>市民の読書機会の充実と学びを支援するため、多様な資料や情報が入手できる機会と場を整備するとともに、民間活力を活用したサービスの向上、調査相談、行事・講座等従来のサービスに加え、電子書籍の充実、ICタグの導入等DXを推進</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	<ul style="list-style-type: none"> ○貸出、調査相談、行事・講座・展示等 ○図書館オンラインシステムの機能拡充 ○図書館サービス網の充実（自動車図書館・館外返却ポスト・ここにもライブラリー） ○図書館DXの推進（電子書籍・ICタグ） ○第1ブロック（千種区・東区・守山区・名東区）内図書館の整備 		
16-2 子どもの読書活動の推進	<p>●子どもの読書活動の推進【生涯学習課・図書館・義務教育課・高等学校教育課・特別支援教育課】</p> <p>生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、家庭・地域・図書館・学校や関係機関がそれぞれ連携・協力して子どもを対象としたイベントの開催や読み聞かせ等を実施</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもを対象とした読書イベントの開催 ○図書館での読み聞かせ ○図書館司書による学校等でのブックトークや読み聞かせ ○学習支援図書セット、特別支援教育資料の貸出 ○教育基金を活用した子ども向け図書の充実 		

関連事業名	事業内容
3-8 ★社会教育施設による学校教育との連携強化	<p>子どもの学習・読書活動をより豊かにする読書環境を整備するため、中学校・特別支援学校の子どもへの電子書籍サービスIDの配布、学校訪問、図書館見学の受け入れ、学習支援図書セットの貸出、学校図書館の支援等を実施</p> <p>【図書館】</p>

関連事業名	事業内容
4-7 ★アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 幼 小学 中学 高校 大人	大会の機運を醸成し、共生社会の実現に向けた障害及び障害者理解、国際理解を深めるため、図書館資料を活用した展示や関連するテーマの講演会等を実施 【図書館】

図書館の魅力向上 [16-1] (P.113)



【自動車図書館】市内100か所以上の駐車場を巡回するとともに、施設への団体貸出やイベントへの出張を行っています。



【ここにもライブラリー】

施設の管理者や運営者の協力のもと、地域に密着した場所で図書館の本の貸出・返却などのサービスを提供する取り組みを行っています。

【なごや子ども応援文庫onoono】

なごや子ども応援委員会とのコラボレーションにより、鶴舞中央図書館にオープンしたコーナーです。

“子どもたちが思い思いに過ごせる場所”をコンセプトに、気軽に手に取れて、楽しい時間を過ごせる本をそろえています。ご相談に応じて、子どもが集う場所に出張もします。



Check!!

図書館どんなとこ？



基本的方向IV

施策17

博物館・美術館・科学館の魅力を磨き上げ、発信します

現状と課題

○ 博物館では、「尾張の歴史」を展示する常設展やこの地域の歴史・文化や国内外の著名な作品を紹介する特別展を開催してきました。更なる魅力向上を目指したリニューアル改修工事のため、令和5（2023）年度に休館し、アジア・アジアパラ競技大会が開催される令和8（2026）年度にリニューアルオープンを予定しています。

○ 美術館では、エコール・ド・パリ、メキシコ・ルネサンス、現代の美術、郷土の美術という4つの柱からなる収蔵作品を展示する常設展や、国内外の優れた美術品を紹介する特別展などを開催し、令和5（2023）年度に開館35周年を迎えたが、施設・設備の老朽化・狭隘化が課題となっています。

美術館が市民ニーズに応え、さらに魅力的な施設となるため、学校教育との連携やICTを活用した教育普及事業の推進、子どもの利用者増加に向け家族で気軽に訪れることができるような展覧会の開催などソフト面の強化に取り組むとともに、施設の改修や機能向上も含めたハード面の強化にも取り組んでいきます。

○ 科学館は、世界最大級のプラネタリウムドームと4つの大型展示を備え、令和4（2022）年度には年間110万人の入館者を誇る施設となっています。

改築から10年以上が経過し、多くの展示品のメンテナンス、修繕、更新が課題となっているため、計画的な実施に取り組んでいきます。令和4（2022）年度に策定した基本計画に基づき、B6形蒸気機関車の修復・設計及び展示に向けて進めています。



【博物館（リニューアル後イメージ図）】



【美術館】



【科学館】

関連する個別計画

- ▶ 名古屋市博物館の魅力向上基本計画
- ▶ 名古屋市科学館B6型蒸気機関車及び旧型客車等の展示に係る基本計画

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



内 容

【博物館の魅力向上】

歴史・文化への興味・関心を深め、市民に名古屋独自の魅力を伝えるため、博物館、蓬左文庫、秀吉清正記念館において、常設展・特別展等を実施していくとともに、博物館においては、リニューアル改修を実施します。

【美術館の魅力向上】

企画展示の開催や講演会、解説会等に加え、参加体験型の企画を中心とした子ども向け事業の充実を図ります。

【科学館の魅力向上】

B6形蒸気機関車動態展示の実施や他都市との交流事業の実施、発券システムの構築等を実施します。



【更なる魅力向上を目指した
リニューアル改修工事
(博物館)】



【教育普及事業の様子
(絵のお医者さんの仕事)
(美術館)】



【B6形蒸気機関車動態展示
(科学館)】

成 果 指 標		現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
1	博物館の入館者数	R4 331,923人	460,000人
2	蓬左文庫の入館者数	R4 170,971人	235,000人
3	秀吉清正記念館の入館者数	R4 29,341人	32,000人
4	美術館の入館者数	R4 254,315人	400,000人
5	科学館の入館者数	R4 1,105,638人	1,300,000人

事業名	事業内容	現況 令和5 (2023) 年度	目標 令和10 (2028) 年度
17-1 博物館、蓬左文庫、秀吉清正記念館の魅力向上	<p>●博物館、蓬左文庫、秀吉清正記念館の魅力向上【博物館、蓬左文庫、秀吉清正記念館】</p> <p>歴史・文化への関心を深め、市民に名古屋独自の魅力を伝えるため、展示、教育普及事業や豊臣秀吉文書集の編さんを実施するとともに、名古屋の歴史文化から「未来をつくる博物館」をコンセプトに、リニューアル改修を実施</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	<ul style="list-style-type: none"> ○博物館のリニューアル改修 ○常設展・特別展等の開催 ○講座・講演会等の開催 ○豊臣秀吉文書集の編さん 		
17-2 美術館の魅力向上	<p>●美術館の魅力向上【美術館】</p> <p>令和10(2028)年に築40年を迎える美術館がさらに魅力的な施設となるため、今後の方向性について調査を行うとともに、老朽化・狭隘化した施設・設備の機能向上も含めた基本計画を策定し、多様な市民ニーズを踏まえた企画展示の開催や子ども向け事業の充実、国内外の美術館との交流など魅力向上に関する事業等を実施</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	<ul style="list-style-type: none"> ○特別展、常設展等の開催 ○教育普及事業 ○美術品の調査・収集・修復 ○魅力向上に関する事業等の実施 		
17-3 科学館の魅力向上	<p>●科学館の魅力向上【科学館】</p> <p>最新の科学に対応した魅力的な展示・普及啓発を行うため、多言語対応をはじめグローバルな視点のもと、特別展等の開催、プラネタリウムを含め一定期間を経過した展示品や機器の更新及びB6形蒸気機関車の動態展示等の新たな展示の整備を実施</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	<ul style="list-style-type: none"> ○特別展、企画展、実演ショー等の開催 ○館内の多言語対応 ○B6形蒸気機関車の修復・設計及び展示 		
17-4 芸術と科学の杜事業の実施	<p>●芸術と科学の杜事業の実施【美術館・科学館】</p> <p>白川公園一帯においてまちのにぎわいを創出するため、美術館・科学館、地元町内会・商店街、周辺の施設・専門学校などが連携し、イベント等を実施</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	<ul style="list-style-type: none"> ○サイエンス&アートフェスティバル ○地元商店街等との連携イベント 		

関連事業名	事業内容
3-8 ★社会教育施設による学校教育との連携強化 <small>幼 小学 中学 高校 大人</small>	<p>歴史を学び続ける動機づけを促進するため、体験事業や出前歴史セミナーを実施するとともに、子どもたちへの学びの機会を提供するための教材やウェブ映像を製作</p> <p style="text-align: right;">【博物館】</p> <p>館内のICT環境を整備し、校外学習や職場体験を積極的に受け入れ、学校においては、学芸員を講師とする美術鑑賞講座等を企画・実施するとともに、学校の多様なニーズを把握し学校が利用しやすいサービスの提供や環境づくりを実施</p> <p style="text-align: right;">【美術館】</p> <p>職員やボランティアが小・中学校等へ出向いて大型機材等を活用した科学講座や身近な材料を使用した科学工作的指導をする事業、小学生の理科単元にあわせた学習投影、高校生科学力向上促進事業等を実施</p> <p style="text-align: right;">【科学館】</p>
4-7 ★アジア・アジアパラ競技大会を契機とした取り組みの推進 <small>幼 小学 中学 高校 大人</small>	<p>アジア・アジアパラ競技大会に訪れた外国人利用者の利便性向上を図るため、案内表示や展示解説などの多言語対応を充実させる取り組みを実施</p> <p style="text-align: right;">【博物館・美術館・科学館】</p>

Check!!
博物館どんなどこ



Check!!
美術館どんなどこ



Check!!
科学館どんなどこ



基本的方向IV

施策18

名古屋の歴史や文化に根ざした魅力を大切にし、活用・発信します

現状と課題

- 守山区上志段味にある「国史跡志段味古墳群」と、その周辺の自然地形を保存・活用しながら郷土の歴史・自然を学ぶ場所として「歴史の里」を整備し、「体感！しだみ古墳群ミュージアム」を運営しています。
- 歴史や文化を知ることは、郷土に対する市民の愛着や誇りを高めることにつながります。文化財の保存はもとより、その効果的な活用を進めていくことが求められています。
本市における文化財の保存と活用に関する目標や方針等を定める「名古屋市文化財保存活用地域計画」の作成を進めており、令和6（2024）年度中の文化庁認定を目指しています。
- 本市には指定・登録文化財とともに多くの歴史的価値のある建造物が存在しています。本市では、これらの歴史的な建造物及び町並みの保存活用に寄与する施策を展開し、名古屋の各地域において歴史的遺産を活用した魅力づくりを実施しています。
- 所有者等の経済的負担や高齢化などにより保存が困難となっている文化財があり、その対応が課題となっています。



【体感！しだみ古墳群ミュージアム 展示室】

関連する個別計画

▶ 名古屋市文化財保存活用地域計画（令和6（2024）年度策定予定）



内 容

【文化財の保存活用の推進】

文化財保存修理事業等への補助金交付や埋蔵文化財の発掘調査等による文化財の保護に取り組むとともに、「名古屋市文化財保存活用地域計画（令和6（2024）年度策定予定）」に基づき、文化財の更なる活用を進めます。

文化財の保存活用の推進 [18-2] (P. 121)

見晴台遺跡（南区）や志段味古墳群（守山区）では小・中学生を含む市民参加での発掘調査を実施してきました。今後も市内での市民参加での文化財調査事業を継続していきます。

広く市民に文化財の魅力を知っていたため、市内の施設等で文化財を紹介するイベントを開催するほか、文化財を身近に感じてもらうためのリーフレットなどの作成を進めています。



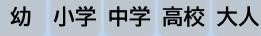
【西大久手古墳での市民参加発掘調査】



【史跡大高城跡普及啓発イベント】

成 果 指 標		現状値 令和5(2023)年度	目標値 令和10(2028)年度
1	市内の文化財を5つ以上知っている市民の割合	R4 59.7%	75%
2	体感！しだみ古墳群ミュージアムの入館者数	R4 104,064人	110,000人

事業名	事業内容	現況 令和5 (2023) 年度	目標 令和10 (2028) 年度
18-1 歴史の里しだみ古墳群の魅力向上	<p>●歴史の里しだみ古墳群の魅力向上【文化財保護課】</p> <p>古墳時代の暮らしなどの歴史学習と自然体験を通じて、子どもから大人まで楽しみながら歴史を学ぶことができるよう、守山区上志段味地区に残る古墳群を活用した「歴史の里しだみ古墳群」を運営</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	○志段味古墳群や古墳時代に関する調査研究及び企画展示	実施	実施
	○体験プログラム・講演会・古墳ガイドツアー等	実施	実施
18-2 文化財の保存活用の推進	<p>●文化財保護事業【文化財保護課】</p> <p>名古屋に残る文化財を後世に継承していくため、文化財の指定・登録、山車の保存・修理をはじめとする文化財保護事業等への補助金交付、埋蔵文化財の発掘調査等を実施</p>		
名古屋に残る文化財を後世に継承していくため、文化財の指定・登録、山車の保存・修理をはじめとする保護事業及び、文化財の更なる活用の取り組みを推進	○文化財の指定等に関する文化財調査委員会での調査	実施	実施
幼 小学 中学 高校 大人	○保存修理事業等への補助	実施	実施
	○埋蔵文化財の発掘調査	実施	実施
<p>●文化財活用事業【文化財保護課】</p> <p>文化財の活用により本市の魅力向上を図るため、文化財保存活用地域計画に基づき、志段味古墳群、大高城跡等の国指定史跡をはじめとする文化財の更なる活用を進めるとともに、地域に伝わる祭礼行事等の身近なまちの文化財の価値を明らかにしていく等の取り組みを推進</p>			
幼 小学 中学 高校 大人	○文化財保存活用地域計画	策定	推進
18-3 歴史的建造物の保存活用の推進	<p>●歴史的建造物の保存活用の推進【観光文化交流局歴史まちづくり推進課】</p> <p>市内に残された歴史的建造物を保存するため、「景観重要建造物」等の指定や改修工事への助成、「町並み保存地区」内の建造物に関する指導・助言及び補助を実施するとともに、身近な歴史的建造物の登録・認定制度の運用や経済的・技術的支援を実施</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	○指定、登録等	実施	実施
	○補助等	実施	実施
18-4 見晴台遺跡の保存活用の推進	<p>●見晴台遺跡の保存活用の推進【見晴台考古資料館】</p> <p>見晴台考古資料館の運営を通じ、見晴台遺跡に関する調査研究、収集、保管、展示、映画会及び講演会等の教育普及活動とウォーキングなどの地域連携事業を実施</p>		
幼 小学 中学 高校 大人	○見晴台考古資料館の運営	実施	実施

関連事業名	事業内容
3-8 ★社会教育施設による学校教育との連携強化 	<p>志段味古墳群や古墳時代への子どもの理解・関心を深めるため、ガイドボランティアの説明、校外学習用ワークブックの活用、勾玉や埴輪づくりなどの古代体験プログラムを実施 【歴史の里しだみ古墳群】</p> <p>旧石器時代から現代に至る暮らしの跡についての子どもの理解・関心を深めるため、学校側の要望を事前に把握し、来館した子どもへ職員が案内を実施 【見晴台考古資料館】</p>

Check!!
歴史の里どんなとこ?

